

オン★ステージ

秋号

2023.9~2024.3

Cosmohall Information

文化芸術は未来に向かって何かをつくっていくこと
佐久市文化事業団は新しい明日に出会うお手伝いをします

全国寄席演芸公演

コスモホール寄席



2023年9月17日(日)
14:00開演 (13:00開場)



会場 佐久市コスモホール 《全席自由》
 料金 2,000円 (一般前売)
 1,000円 (高校生以下前売)
 当日2,500円 (一般) 1,200円 (高校生以下)

●チケット販売場所
 佐久市コスモホール・交流文化館浅科・
 佐久平交流センター・佐久市望月支所

主催・製作：(公社)落語芸術協会
 共催：(一財)佐久市文化事業団
 後援：佐久市、佐久市教育委員会
 助成：文化庁文化芸術振興費補助金(統括団体による文化芸術需要回復・地域活性化事業 [アートキャラバン2]) (独)日本芸術文化振興会

特別鑑賞公演

「公文協アートキャラバン事業 劇場へ行こう3」参加事業

沖縄の心を舞台上で 歌舞劇「沖縄燦燦」佐久公演

2023年11月3日(祝・金) 14:00開演 (13:20開場)

会場 佐久市コスモホール 《全席自由》
 料金 2,000円 (一般前売) 1,000円 (高校生以下前売) ※当日は500円増

- ・11月2日(木)にはワークショップ及び交流会を行います。
- ・詳しくは今後、チラシやホームページ等でお知らせします。

明るさと命の輝きを
詰め込んだ躍動感
あふれるステージ



主催：(一財)佐久市文化事業団、(公社)全国公立文化施設協会
 派遣：エーシーオー沖縄

助成：文化庁文化芸術振興費補助金 (統括団体による文化芸術需要回復・地域活性化事業 [アートキャラバン2]) (独)日本芸術文化振興会

●チケット販売場所 佐久市コスモホール
 交流文化館浅科・佐久平交流センター
 佐久市望月支所・チケットぴあ
 チケット販売開始：9月10日(日) 予定

この秋から始まる公開型ミッション 『ON YOUR MARK』 (位置について)

始めは小さなアクションでもやがて地域は大きく変わるはずです。

演劇や音楽、舞踊や芸能及びパフォーマンスなどアーティストの社会的価値を認め合い多彩な芸術創造を行う中で、改めて今後の公立ホールの在り方を見据え、アーティストを介して地域連携や一体化を図りたいと企図しました。そして「共生と社会包摂」をキーワードの一つに、アーティスト自らが持てるスキルを活用し、行政や機関等ばかりでなく地域連携を積極的に働きかけ、協働もしくは共創によって「社会課題」と向き合いながら解決の端緒を切り開いてまいります。

「アーティストのスキルを活用して社会課題に向き合う」

例えば シーン①

エデュケーション
「アーツの手法を使った“演劇的”学び」
(予定)

長野県教育委員会が小中高等学校の授業にて「アーツの手法を活用した学び」と冠したWSを展開している。公教育における更なるプログラムの開発支援や実演体験の機会を通じて具体的なアウトプットを図りたいと思います。

例えば シーン②

自然と育む「農」と「アーツ」による豊かな営み (予定)

田畑をステージに見立て「農」とアーツが槌音をたてると何が起るのか。時に「自然」と「農」と「アーツ」のコラボレーションが人間回帰に果たす役割を見てみたい。当日は「ショーイング」と「トークセッション」で展開します。

例えば シーン③

「介護現場×アーツ」
寄り添う交差点 (予定)

心優しい「介護」に芸術的クオリティを足し算。介護現場に移乗ロボットやICTの導入が進めば“ゆとり”が生れる。この“ゆとり”をアートとの協同・共同に振り向けたら生きがいや人の尊厳の見直しが可能かもしれません。作品制作と演劇的発表を予定中です。

例えば シーン④

アーツの特色を活かした地元と移住者の新たな関係づくり
(予定)

コロナ以降新興開発地域へ流入する都会からの移住者。受け入れる地元在住者との在るべき関係性の醸成は急務。新たなコミュニティの課題や宿題。また将来に渡って排除や差別が生じない、寛容で未来志向の新感覚ご近所付き合いを提案できればと思います。

フォーラム
2023

「地域や社会のために寄り添えるアーツ (仮題)」

2023年11月11日(土)、12日(日)

【場所】 佐久市コスモホール全館・全フロア

故郷の今に必要な課題に向け、アーティストの地域連携と文化芸術活動を通じて未来を創出する“仕事”や“環境”などについていろいろ話し合います。

他にも多彩な
プログラムを
準備しています！

入場・
参加券

佐久市コスモホール、市内各プレイガイドで発売
※入場・参加券の種別は、お求めやすいよう複数を用意しています
販売開始日：9月10日(日) 予定

※詳しいプログラムや内容はチラシ及びHP等をご覧ください。

■主催：(一財)佐久市文化事業団／TOプロジェクト
(公社)全国公立文化施設協会



佐久地域で活動するプロアーティストによって推進するこれからの芸術文化事業を指すプロジェクト名称です。

■助成：文化庁 文化芸術振興費補助金統括団体による文化芸術需要回復・地域活性化事業 (アートキャラバン2) 事業 (独)日本芸術文化振興会

下半期を彩る舞台芸術の数々

9月10日(日) **全席自由**

14:00開演 (13:30開場)

2,000円 (一般)

1,000円 (高校生以下)

※本コンサートの売り上げの一部は、日本赤十字社を通じて、ウクライナの子どもたちの支援にあてられます。



カテリーナ
ウクライナの伝統楽器
バンドウーラ奏者・歌手

出演

ジェイコブ・コーラー
ジャズピアニスト



昨年までの佐久市文化事業団(実行委員会)主催「セプテンバーコンサート」は、米国で発生した9.11NY同時多発テロの記憶を風化させないため、2001年から全世界で始まった平和コンサートの佐久版でした。

そして今秋からは、より強く平和を考える機会として、ロシアのウクライナへの軍事侵攻、さらに繰り返される地域紛争に目を向け、争いの端緒をひらくテロ行為の根絶と世界の恒久平和を願う新たな取り組みである「9月の風・平和コンサート」を企画した次第です。

コンサートやイベントで戦争やテロを無くすことは出来ませんが、人と人どうし、私たち一人一人が繋がりがあってお互いに行動を起こすことは可能です。このコンサートが平和を考えるキッカケとなればうれしく思います。会場でお目にかかりましょう。

同時開催

「ウクライナの子どもたちの絵画展」

9月8日(金)～10日(日) 9時～17時

場所 コスモホール (ロビー)

料金 絵画展のみの見学は入場無料です

●チケット販売

- ・コスモホール
- ・交流文化館浅科
- ・佐久平交流センター
- ・佐久市望月支所
- ・ヒオキ楽器佐久平店

11月19日(日) **全席自由**

13:00開演 (12:20開場)

2,000円 (一般・前売)

大作のため、今年はハイライト的な内容を予定しています。2024年に、例年通りフルサイズのグランドミュージカルとして上演します。

※チケット販売など詳細は今後、チラシやコスモホールHP及び「こころのミュージカル」公式HPをご覧ください。



日本の農村医療を変えた佐久総合病院

名誉総長 若月俊一物語 (仮題)

第1部 講演会

第2部 ミュージカル公演

佐久での主な功績を歌とダンス、お芝居で紹介する予告編的内容です。

脚色・作詞・演出：奥村達夫

原作：依田真理子 作曲：矢野由枝 音楽監督：原いづみ 振付：廣末恵子

運営：こころのミュージカル製作委員会



12月3日(日) **全席自由**

14:00開演 (13:30開場)

2,000円 (一般)

1,000円 (高校生以下)

■指揮 柳澤寿男

■ソリスト ソプラノ 竹花摩耶/アルト 飯森加奈
テノール 倉石真/バリトン 数内俊弥

■管弦楽 佐久室内オーケストラ

■合唱 コスモホール佐久第九合唱団

※チケット販売など詳細は今後、チラシやコスモホールHPをご覧ください。

～「第九」のまち佐久へ新たな歴史を～

第21回 コスモホール
佐久第九演奏会



信州佐久「太鼓の共演」

2024年2月4日(日) 14:00開演 (13:15開場)
場所：交流文化館浅科 (穂の香ホール)

※チケット販売などの詳細は今後、チラシやコスモホールHP
をご覧ください。



★佐久 COSMO ☆ジュニア合唱団 定期発表会★

2024年3月17日(日)
14:00開演 (13:30開場)

場所：交流文化館浅科 (穂の香ホール)

料金：無料 ※詳細は今後、チラシやコスモホールHPをご覧ください。

曲目 (予定)

- ・翼をください 村井邦彦 ・歌えバンバン 山本直純
- ・コスモス ミマス ・Believe 杉本竜一
- ・合唱ミュージカル「100万回生きた猫」より 大田桜子 など



トワイライトコンサート @コスモホール

〈第8回演奏会〉

2023年10月28日(土)
15:00~16:30 (休憩あり) (14:30開場)
一般 1,000円 高校生以下 500円
定員 500人 [全席自由]

- チケット販売
コスモホール・ヒオキ楽器佐久平店
交流文化館浅科・佐久平交流センター



〈第9回演奏会〉 [無料]

2023年12月17日(日) 15:00~

〈第10回演奏会〉 [有料]

2024年3月10日(日) 15:00~

体験講座スケジュール

参加費
無料

舞台芸術アカデミー (ぶげい) 下半期日程

- コンテンポラリーダンス体験ワークショップ
8/27(日)・9/17(日)・10/15(日) (各日10:00~12:30)
場所 コスモホール (小ホール) 定員 20名
- 即興劇 (インプロ) 体験ワークショップ
8/27(日)・9/17(日)・10/15(日) (各日13:00~15:00)
場所 コスモホール (小ホール) 定員 20名
- ミュージカルの演技と歌唱法
9/23(祝・土) (13:00~16:00)
場所 コスモホール (小ホール) 定員 15名
- 本物の朗読に触れる
1/21(日) (13:00~)
場所 コスモホール (小ホール) 定員 40名

【お申込み・お問合せ】
コスモホール
(9時~17時)
☎82-3962
休館日：月・祝日の翌日

平日コスモ (新規プログラム)

- 音楽ワークショップ おとなのリトミック
9/13(水)・10/11(水)・11/8(水) (各日13:00~14:15)
場所 コスモホール (小ホール) 対象 原則60歳以上 定員 15名

ご挨拶 Greetings

早いもので今年度も折り返しの時期を迎え、オンステージ秋号をお届けすることになりました。5月からは新型コロナウイルスも2類から5類へ移行となり、文化事業団ではフル開催で事業を実施しています。特に今年度はコロナ下で滞っていた公立ホールの役割や将来像を見据え、国の補助金等を活用しての新たな取り組みを始めました。それが鑑賞だけにとどまらない「ホール寄席」「沖繩燦燦公演」等のテーマ型公演。そして「共生・包摂」に目を向けた、「アーツで社会課題」に寄り添う地域連携

型文化事業です。

都会とはスケール感も存在事情も異なる地方都市で、如何にオリジナリティを発揮し、佐久市の芸術のブランディング化を図るべきか。多様化の波に呑み込まれることなく、これからは求められる公立ホール像をしっかりと描きたいと考えています。今後の活動にご理解・ご協力を賜りますよう職員・スタッフ一同心よりお願い申し上げます。

(一財)佐久市文化事業団館長兼芸術監督
奥村 達夫

FMさくだいら
に出演中!

佐久市文化事業団
広報情報番組
「♪文ぶん化っか♪
コスモがラジオ」
(毎週金曜日
18:30~19:00)

